

【ギタリスト超初心者講座～第4回～】16分音符のストロークパターン

では、第4回やっていきましょう。

今回は16分音符を使ったストロークのパターンを練習します。

16分音符とは、1小節を均等に16分割した音符のことです。

The image shows three musical examples in 4/4 time, each with a treble clef and a dynamic marking of *mf*.
1. **4分音符 (Quarter notes):** A single measure containing four quarter notes, each marked with an 'X' on the staff. The fretboard below shows the notes on strings 1, 2, 3, and 4.
2. **8分音符 (Eighth notes):** A single measure containing eight eighth notes, each marked with an 'X' on the staff. The fretboard below shows the notes on strings 1, 2, 3, and 4.
3. **16分音符 (Sixteenth notes):** A single measure containing sixteen sixteenth notes, each marked with an 'X' on the staff. The fretboard below shows the notes on strings 1, 2, 3, and 4.

今までの4分音符、8分音符を含め、結局のところ、音符の名前の通りに分割しているだけです。

4分音符が「タン、タン、タン、タン」と、リズムを打つのに対し、

8分音符は「タ、カ、タ、カ、タ、カ、タ、カ」と8回。

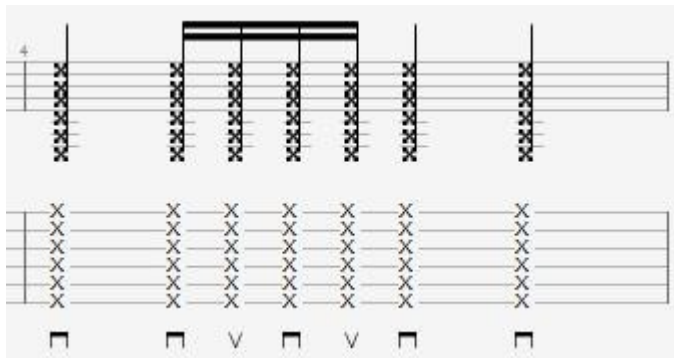
16分音符は「タカタカ、タカタカ、タカタカ、タカタカ」と16回になります。

まずは8分音符の時にもやった、1小節の内、どこか1拍に16分音符を入れるパターンから。

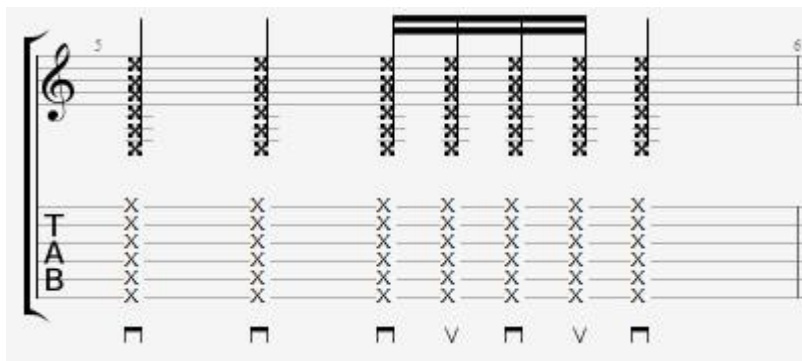
パターン1

The image shows a musical example in 4/4 time with a treble clef and a dynamic marking of *mf*. The first measure contains four eighth notes, each marked with an 'X' on the staff. The second measure contains a quarter note marked with an 'X' on the staff. The third measure contains four eighth notes, each marked with an 'X' on the staff. The fourth measure contains a quarter note marked with an 'X' on the staff. The fretboard below shows the notes on strings 1, 2, 3, and 4.

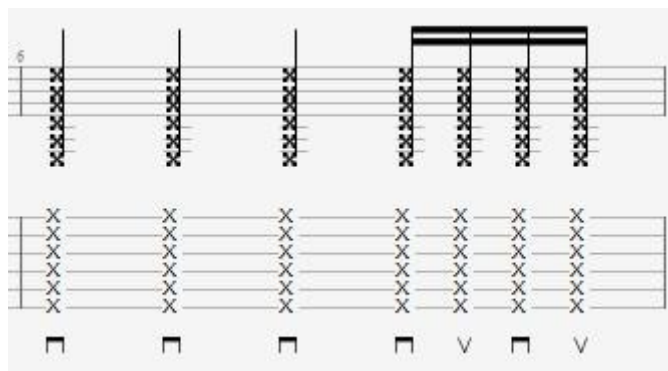
パターン2



パターン3



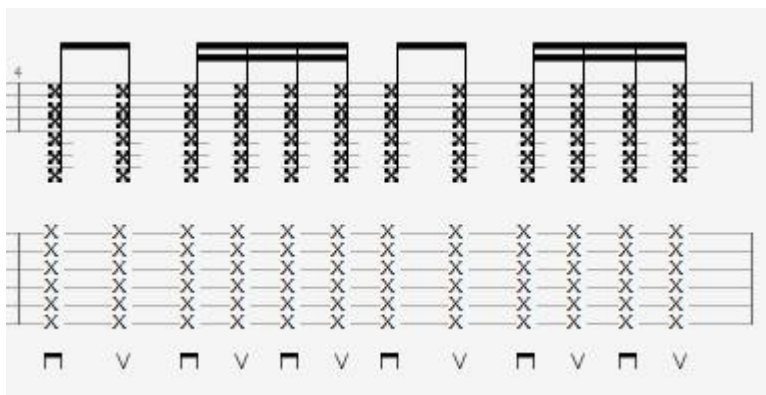
パターン4



この4つを、それぞれメトロノームに合わせて、一定時間繰り返してみましょう。

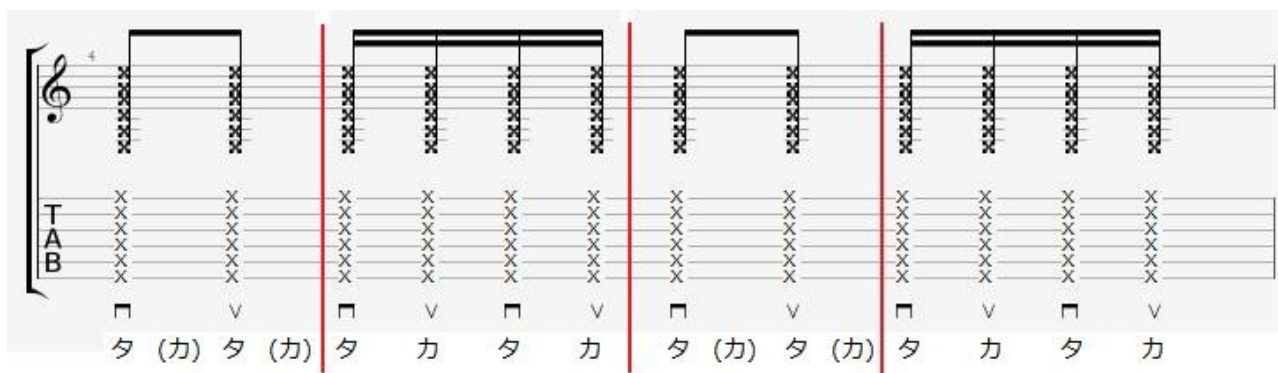
4つのパターンを組み合わせたり、コード進行をつけても良い練習になると思います。

次に8分音符と16分音符を切り替えるパターンを練習してみましょう。



動画のほうで少しお話していますが、16分音符を練習する中で、どの音符を弾いていても、16分音符を感じているようにする、という方法があります。

上の譜面と言うならば、このようにリズムを感じていることになりますね。



これは最初はかなり難しいと思うので、かなり遅いテンポから練習しましょう。

自然と出来るようになるまで、メトロノームも入りません。

頭で考えていることと、手がやっていることが別なので、慣れるまで時間がかかります。

ですが、出来るようになると、リズムが安定してきますので、是非チャレンジしてみてください。

他にも、動画ではパターン1～パターン4を繋げて弾いたりもしていますね。

The image displays two examples of guitar notation. Each example consists of a treble clef staff with notes and a corresponding TAB staff. The TAB staff uses 'x' marks to indicate string muting and fret numbers to indicate fingerings. Below the TAB staff, rhythmic symbols are used: 'v' for a downstroke and '□' for a quarter note. The first example shows patterns 3 and 4, and the second example shows patterns 5 and 6.

順番を入れ替えたりして、色々な組み合わせを試してみましょう。

最後に4分音符、8分音符、16分音符を全て組み合わせたリズムを練習します。

This image shows a single example of guitar notation with a complex rhythm. It features a treble clef staff with notes and a TAB staff with fret numbers and 'x' marks. Below the TAB staff, rhythmic symbols 'v' and '□' are used to indicate the timing of the notes.

これも慣れてきたら、口でリズムをカウントしながら弾いてみて下さいね。

各音符の組み合わせも、沢山パターンが作れますので、自分でノートに書き出したりして、色々なリズムに慣れていきましょう。

では、今回は以上です。

ありがとうございました。

大沼